





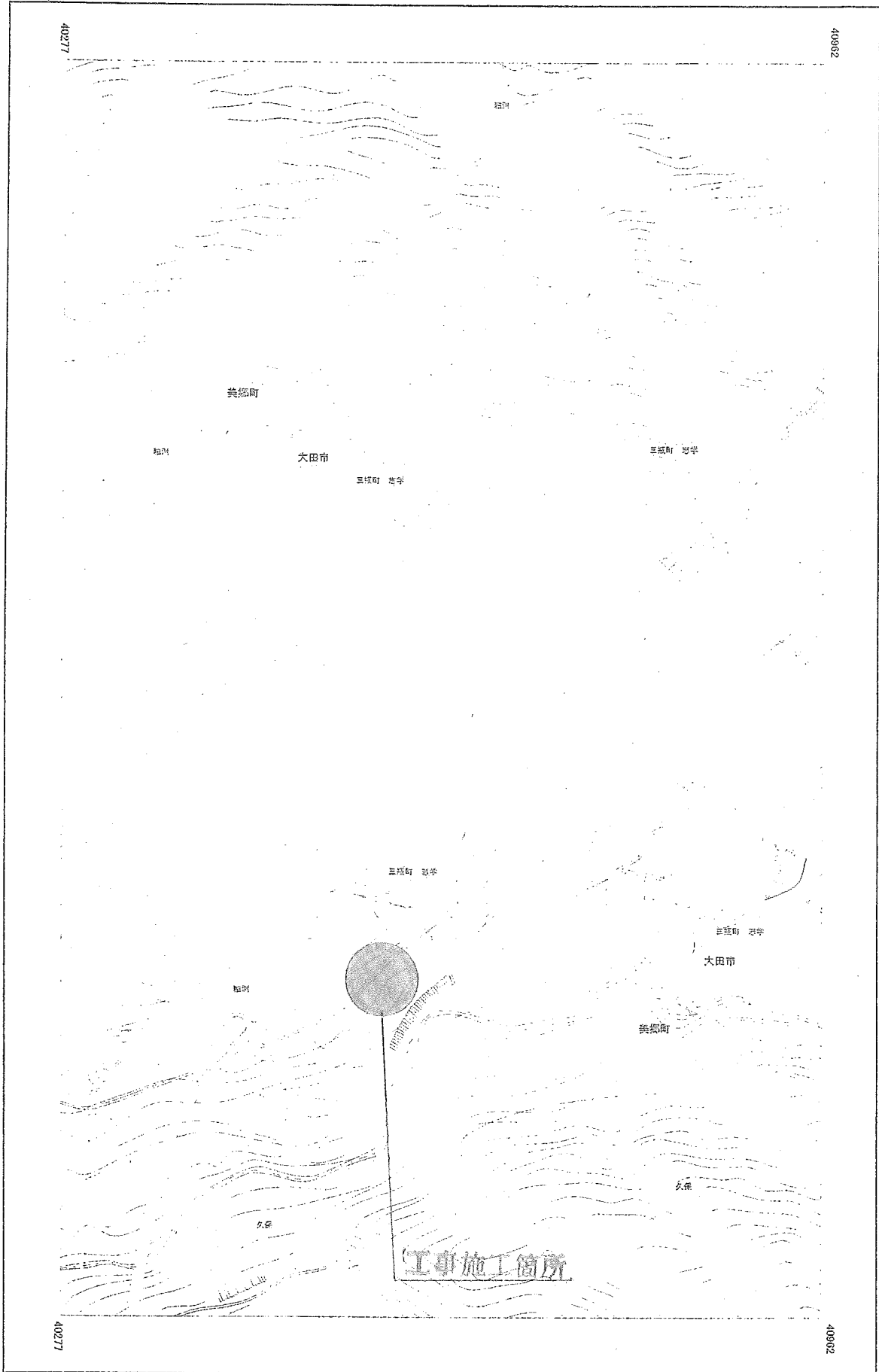
# 大田市公共工事仕様書

総括監督員	主任監督員	監督員	入札係
			

工 事 名	平成28年度 28災第183号 道路災害復旧工事 志学粕淵線		
施 工 位 置	大田市三瓶町志学 地内		
建設工事の種類	土木一式		
契 約 条 件	入札保証金	免除	
	契約保証金	契約金額の10/100以上	
	前 払 金	有	
	部 分 払	有	
	最低制限価格	設ける	
監 督 員	総括監督員 青戸 将典	主任監督員 知野見 龍大	監督員 角 芳則
記 事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本工事施工にあたっては、「島根県公共工事共通仕様書」並びに「島根県公共工事共通仕様書 特記事項」を準用すること。</li> <li>2. 共通仕様書と特記仕様書に相違がある場合は特記仕様書を優先すること。</li> <li>3. 工事成績評定の対象の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無</li> <li>4. 建設リサイクル法の対象の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無</li> <li>5. 請負代金が500万円以上の工事においては、受注者は契約時に中間前金払と部分払のどちらかを選択するものとし、契約締結後の変更は認めないものとする。</li> <li>6. 工事標識並びに交通保安上の標識（現場管理施設を含む）を必ず設置すること。</li> <li>7. 必要に応じて交通整理員を置くこと。</li> <li>8. 本工事を施工するため、資材搬入その他の運搬物により、道路（舗装含む）及び隣接する地物等に損傷を与えた場合は受注者の責により復旧すること。</li> <li>9. 本工事の施工にあたり、地下埋設物については関係機関と事前に協議すること。</li> <li>10. 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する金額を加算した金額を落札価格とするので、入札書に記載する金額は見積もった契約希望金額（消費税及び地方消費税相当額を含んだ額）の108分の100に相当する金額とすること。この場合、8%に相当する金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。</li> <li>11. この工事の受注者は、工事の施工のために締結しようとする1次下請契約において、加入義務のある社会保険等（健康保険、厚生年金保険、雇用保険）に加入していない者を下請契約の相手方としてはならない。</li> <li>12. 受注者が上記11に違反していると認める場合、違約罰として制裁金の請求及び指名停止措置、並びに成績評定点の減点を行う。（ただし、発注者の指定した期間までに当該1次下請負人が社会保険等に加入し、発注者が加入を確認した場合はこの限りではない。）</li> <li>13. 契約後は速やかに監督職員と協議を行うこと。</li> </ol>		

1:5,000

# 位置图(志学粕淵線)



0 250m

大田市

追加特記事項及現場説明事項

工種	種別	細別	追加特記事項及び現場説明事項
土工			
	残土処理		
		残土処理	
			本工事で発生する残土については、建設発生残土の指定処分Fとし、当初の運搬距離は片道運搬距離L=2.0kmを見込んでいる。
	購入土		
		購入土	
			本工事で発生する購入土については、大田市三瓶町野城地内からの片道運搬距離L=18.0km及び購入費を見込んでいる。
構造物取壊し工			
	構造物取壊し		
		殻運搬工	
			本工事で発生する無筋Con殻については、大田市鳥井町鳥井地内までの片道運搬距離L=25.1kmおよび処分費を見込んでいる。
			本工事で発生するAs殻については、大田市仁摩町大國地内までの片道運搬距離L=25.1kmおよび処分費を見込んでいる。
一般項目			
	安全管理等		
			安全施設の計画については、監督員と事前に協議を行い、車両歩行者の安全管理に十分配慮すること。
	通行規制		
			通行規制については、監督員と協議の上、規制看板等の設置を行い施工すること。
	作業時間について		
			作業時間については、地元および監督員との協議により決定すること。
その他			
		起工測量	
			現地着手の前に、起工測量を行い必ず監督員に提出すること。また、測量後に変更がある場合は速やかに監督員との協議を行うこと。
		工事時間	
			施工の時間帯については、監督員との協議の上、施工を行うこと。
		工程管理	
			作業工程に遅れが発生しないよう履行届を監督員に提出すること。
		平板載荷試験について	
			床掘後、地盤反力の立会を監督員に受けること。

別記 2

建設リサイクル法に関する特記仕様書

1. 本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）」に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、建設工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」については、契約締結時に発注者と請負者の間で確認される事項であるため、発注者が条件明示した事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

①再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材 廃棄物の種類	コンクリート	アスファルトコンクリート	木 材
施設の名称	石見銀山建設(株)	静間組	
所 在 地	大田市鳥井町鳥井字 鍛冶屋田964-1外 石見銀山建設(株)	大田市仁摩町大国168 5-1 静間組 リサイ クルプラント	
受 入 条 件	処理能力：208t/日 保管上限量：474.60m3	40～30cm以下 処理能力：448 t /日 保管上限量：500m3	
備 考			

※上記①については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

2. 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

## 災害復旧工事の現場代理人の常駐に関する特記仕様書

(適用)

第1条 この特記仕様書は、大田市（以下「発注者」という。）が発注する平成28年災害に係る災害復旧工事及び県単林地崩壊防止事業（以下「災害復旧工事」という。）に適用する。

(現場代理人の兼務の申請)

第2条 請負者（以下「受注者」という。）は、複数の災害復旧工事（島根県が発注するものは含まない。以下同じ。）を受注している場合で、それぞれの災害復旧工事の請負金額がいずれも3,500万円未満であり、かつ、当該工事の現場が近隣に存在し（各現場間を概ね10分程度で移動が可能であること）、同一の現場代理人が管理する上で支障がないと認められるときは、様式1により現場代理人の兼務を発注者に申請することができる。

(現場代理人の兼務に係る承認)

第3条 発注者は、受注者の申請に基づき、当該申請に係る各災害復旧工事の現場間の移動時間及び距離、施工形態等を勘案して、現場代理人の兼務について承認の適否を決定する。

(承認通知)

第4条 発注者は現場代理人の兼務について承認する場合には、速やかに受注者に通知するものとする。



# 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
2. 用地関係	1. 用地補償物件の未処理箇所 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	未処理箇所 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> No. ~No.
	2. 仮設ヤードの指定 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	完了見込み時期: 仮設ヤード <input type="checkbox"/> 官有地 <input type="checkbox"/> 民有地 使用期間: 別添図面等 <input type="checkbox"/> ヤード位置図 <input type="checkbox"/> ヤード平面図 (面積: m <sup>2</sup> ) 使用条件・復旧方法:
	3. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	占用料又は借上費 <input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 内容:
3. 公害対策関係	1. 施工方法、建設機械・設備等の制限 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	制限項目 <input checked="" type="checkbox"/> 騒音 <input checked="" type="checkbox"/> 振動 <input type="checkbox"/> 水質 <input type="checkbox"/> 粉じん <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 施工方法 <input type="checkbox"/> 指定工法名: <input type="checkbox"/> 建設機械・設備 工種: <input type="checkbox"/> 作業時間 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
	2. 事業損失防止に関する調査 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	調査項目 <input type="checkbox"/> 騒音測定 <input type="checkbox"/> 振動測定 <input type="checkbox"/> 水質調査 <input type="checkbox"/> 地盤沈下測定 <input type="checkbox"/> 近隣家屋の事前・事後調査 <input type="checkbox"/> 地下水位等の調査 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 調査方法 <input type="checkbox"/> 別途資料 <input type="checkbox"/> 別途協議 調査費 <input type="checkbox"/> 計上あり <input type="checkbox"/> 別途協議
	3. その他 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:

# 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
4. 安全対策関係	1. 交通安全施設関係の指定	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の配置 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 交通誘導員の配置 配置人員: 人(内、交通誘導員A 人)
	2. 近接公共施設等に対する制限	近接公共施設名 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 施工時間の制限 施工時間: <input type="checkbox"/> 作業制限 制限を受ける工種: 制限内容:
	3. 落石、土砂崩落又は発破作業等に対する防護施設	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 防護施設等の配置 <input type="checkbox"/> 別途資料 <input type="checkbox"/> 別途協議 設置期間:
	4. その他	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 内容:

# 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
5. 工事用道路関係	1. 一般道路(搬入路)の使用制限	経路 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> 使用期間 ( ) <input type="checkbox"/> 使用時間帯 ( ) <input type="checkbox"/> 使用中及び使用後の措置 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議
	2. 仮設道路の設置条件	構造・延長等 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> 安全施設等 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議 <input type="checkbox"/> 使用中及び使用後の措置 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> 別途協議
	3. その他	内容:
6. 仮設備関係	1. 仮設備の引渡し又は引き継ぎ	引き渡す(引き継ぎを受ける)仮設備: 引き渡す(引き継ぎを受ける)工事名: 引き渡す(引き継ぎを受ける)時期: 引き渡し時(引き継ぎを受ける時)の条件:
	2. 仮設備の構造及び施工方法の指定	構造・設計条件 <input type="checkbox"/> 別添図等 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 施工方法の指定 工法名: <input type="checkbox"/> 設計条件の指定 制約事項:
	3. その他	内容:



# 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
9. 排水工 (汚水処理を含む)	1. 汚水・泥水の排水制限  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容
	2. 水質調査  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	調査項目
	3. 水中ポンプ  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	口径: 台数: <input type="checkbox"/> 常時排水 <input type="checkbox"/> 作業時排水
	4. その他  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	内容:

# 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
10. 薬液注入	1. 薬液注入 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	工法区分: 注入材料 施工範囲 削孔 注入量 その他  <input type="checkbox"/> 溶液型 <input type="checkbox"/> 有機 <input type="checkbox"/> 無機 <input type="checkbox"/> 懸濁型 <input type="checkbox"/> 瞬結 <input type="checkbox"/> 中結 <input type="checkbox"/> 長結 対象土量:                    m <sup>3</sup> 対象範囲の土質: 削孔間隔及び配置: 削孔総延長: 削孔本数 総注入量: 土質別注入率:

# 施工条件書

明示項目	明示事項	制約条件等
11. その他	<p>1. 工事用資機材の保管又は仮置き場の指定  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</p> <p>2. 現場発生品  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</p> <p>3. 植栽保険  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</p> <p>4. 中間検査  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</p> <p>5. 部分使用  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</p> <p>6. 技術管理上特に必要な資料  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</p> <p>7. その他  <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし</p>	<p>場所: 期間:</p> <p>品名: 引渡場所: 運搬距離:</p> <p>樹木名・本数等: 検査回数: <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回</p> <p>部分使用範囲: 目的: 部分使用期間: 資料名: 内容:</p>

## 工事数量総括表

頁0-0001

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					
道路改良					
道路土工		式			
掘削工					
掘削					
掘削 土砂 片切掘削	200	m <sup>3</sup>			
擁壁工					
作業土工					
床掘り					

## 工事数量総括表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	30	m <sup>3</sup>			
埋戻し					
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	50	m <sup>3</sup>			
土材料					
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)	6	m <sup>3</sup>			
購入土 良質土	6	m <sup>3</sup>			
プレキャスト擁壁工					
プレキャスト擁壁					
PCガードレール基礎設置	13	m			

## 工事数量総括表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ジオテキスタイル補強土壁工					
ジオテキスタイル壁面材組立・設置					
ジオテキスタイル壁面材組立・設置 鋼製ユニット	50	m <sup>2</sup>			
ジオテキスタイル壁面材組立・設置 鋼製ユニット	8	m <sup>2</sup>			
ジオテキスタイル敷設, まき出し・敷均, 締固	210	m <sup>2</sup>			
鋼製ユニット 標準品	41	SET			
鋼製ユニット 天端用	7	SET			
センサー SR35	131	㎡			
センサー SR55	88	㎡			

## 工事数量総括表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
壁面強化材 OR-1	44	㎡			
水平排水材 t=3.0mm : タフネルEX-60	86	㎡			
連結材(SR用) t5.0×w45×L1000	8	本			
固定ピン 20×20×300	188	本			
枠固定用アンカー φ13×400	26	本			
基盤排水層 C-40	26	m <sup>3</sup>			
板状排水材 カルドレーン : C-300	15	m			
石・ブロック積(張)工					
石積(張)工					

## 工事数量総括表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
石積					
石積(張) 積工 煉石 玉石	15	m <sup>2</sup>			
石材採取 雑石 控長 2.5 cm	15	m <sup>3</sup>			
排水構造物工					
管渠工					
暗渠排水管					
暗渠排水管 据付 波状管及び網状管 50~150mm 50~150mm管材料各種	4	m			
暗渠排水管 据付 波状管及び網状管 50~150mm 50~150mm管材料各種	13	m			
構造物撤去工					

## 工事数量総括表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し					
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工 [規]10m3未満	3	m <sup>3</sup>			
舗装版切断					
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	26	m			
舗装版破砕					
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚10cm以下	63	m <sup>2</sup>			
運搬処理工					
般運搬					

## 工事数量総括表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
As殻運搬 舗装版破砕 機械積込(小規模土工) DID区間無し 運搬距離28.5km以下(17.0km超)	3		m <sup>3</sup>			
無筋Con殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間有り 運搬距離31.5km以下(19.5km超)	3		m <sup>3</sup>			
殻処分						
処分費等(直工分)						
As殻処分費	3		m <sup>3</sup>			
無筋Con処分費	3		m <sup>3</sup>			
舗装			式			
舗装工						
アスファルト舗装工						

## 工事数量総括表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤						
下層路盤 平均厚さ75mmを超え125mm以下 RC-40	75		m <sup>2</sup>			
上層路盤						
上層路盤 平均厚さ75mm以上125mm以下 M-30	75		m <sup>2</sup>			
表層						
表層 平均厚35mm以上45mm未満 平均幅員1.4m以上 再生密粒度アスファルト混合物(13)	75		m <sup>2</sup>			
防護柵工						
路側防護柵工						
ガードレール						

## 工事数量総括表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 塗装品 Gr-C-2B [規]21m未満	13	m			
直接工事費					
技術管理費		式			
地質試験費		1式			
平板載荷試験費		式			
共通仮設費 (率分)	1	箇所			
共通仮設費計		1式			
純工事費					
現場管理費		1式			

## 工事数量総括表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価					
一般管理費等		1式			
工事価格					
消費税及地方消費税相当額		1式			
工事費					
工事価格計					
消費税及地方消費税相当額		1式			
工事費計					

# 見 積 参 考 資 料

## 工事名

平成28年度 28災第183号 道路災害復旧工事 志学粕淵線

## 道川港名

志学粕淵線

## 施工位置

大田市三瓶町志学 地内

## 記 事

1. 「見積参考資料」「積算用参考図」は、積算数量及び任意仮設の積算内容を示したもので、これらの資料は、「設計図書」とはならない。よって、工事目的物を完成させる一切の手段については、請負者の責任において定めるものとする。

# 総括情報表

頁0-0001

事務所名 設計書区分 変更回数 道河川名 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日  諸経費体系 設計書名	建設部 実施設計書            当初  0 志学粕淵線 実施単価 大田 0-28.10.01(0)  土木 平成28年度 28災第183号 道路災害復旧工事 志学粕淵線	
	当 世 代	前 世 代
諸経費工種 前払率(%) 契約保証区分 市街地補正 消費税率(%)	04 道路改良工事 40 01 金銭的保証 04 地方(影響無) 8	

# 工事内訳表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
道路改良						
道路土工			式			
掘削工						
掘削						
掘削 土砂 片切掘削						
擁壁工	200		m3			施工 第0-0001号表
作業土工						
床掘り						

## 工事内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
戻掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し 埋戻し	30		m <sup>3</sup>						施工	第0-0002号表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模) 土材料	50		m <sup>3</sup>						施工	第0-0003号表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)	6		m <sup>3</sup>						施工	第0-0004号表
購入土 良質土 プレキャスト擁壁工	6		m <sup>3</sup>							
プレキャスト擁壁										
PCガードレール基礎設置	13		m						施工	第0-0005号表

## 工事内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ジオテキスタイル補強土壁工										
ジオテキスタイル壁面材組立・設置										
ジオテキスタイル壁面材組立・設置 鋼製ユニット	50		m <sup>2</sup>						施工	第0-0013号表
ジオテキスタイル壁面材組立・設置 鋼製ユニット	8		m <sup>2</sup>						施工	第0-0013号表
ジオテキスタイル敷設, まき出し・敷均, 締固	210		m <sup>2</sup>						施工	第0-0014号表
鋼製ユニット 標準品	41		SET							
鋼製ユニット 天端用	7		SET							
テンサー SR35	131		m <sup>2</sup>							
テンサー SR55	88		m <sup>2</sup>							

## 工事内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
壁面強化材 OR-1	44		m <sup>2</sup>			
水平排水材 t=3.0mm : タフネルEX-60	86		m <sup>2</sup>			
連結材 (SR用) t5.0×w45×L1000	8		本			
固定ピン 20×20×300	188		本			
枠固定用アンカー φ13×400	26		本			
基盤排水層 C-40	26		m <sup>3</sup>			
板状排水材 カルドレーン : C-300	15		m			
石・ブロック積 (張) 工						
石積 (張) 工						

## 工事内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
石積						
石積 (張) 積工 練石 玉石	15		m <sup>2</sup>			施工 第0-0015号表
石材採取 雑石 控長 2.5cm	15		m <sup>2</sup>			施工 第0-0016号表
排水構造物工						
管渠工						
暗渠排水管						
暗渠排水管 掘付 波状管及び網状管 50~150mm 50~150mm管材料各種	4		m			施工 第0-0017号表
暗渠排水管 掘付 波状管及び網状管 50~150mm 50~150mm管材料各種	13		m			施工 第0-0018号表
構造物撤去工						

## 工事内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し					
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工 [規]10m3未満	3	m3			施工 第0-0019号表
舗装版切断					
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	26	m			施工 第0-0020号表
舗装版破碎					
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚10cm以下	63	m2			施工 第0-0021号表
運搬処理工					
殻運搬					

## 工事内訳表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
As殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工) DID区間無し 運搬距離28.5km以下(17.0km超)	3	m3			施工 第0-0022号表
無筋Con殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間有り 運搬距離31.5km以下(19.5km超)	3	m3			施工 第0-0023号表
殻処分					
処分費等(直工分)					
As殻処分費	3	m3			
無筋Con処分費	3	m3			
舗装					
舗装工					
アスファルト舗装工					

## 工事内訳表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤						
下層路盤 平均厚さ75mmを超え125mm以下 RC-40	75		m <sup>2</sup>			施工 第0-0024号表
上層路盤						
上層路盤 平均厚さ75mm以上125mm以下 M-30	75		m <sup>2</sup>			施工 第0-0025号表
表層						
表層 平均厚35mm以上45mm未満 平均幅員1.4m以上 再生密粒度アスファルト混合物(13)	75		m <sup>2</sup>			施工 第0-0026号表
防護柵工						
路側防護柵工						
ガードレール						

## 工事内訳表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 塗装品 Gr-C-2B [規]21m未満	13		m			施工 第0-0027号表
直接工事費						
技術管理費			式			
地質試験費			1式			
平板載荷試験費			式			
共通仮設費(率分)	1		箇所			
共通仮設費計			1式			
純工事費						
現場管理費			1式			







# 施工内訳表

施工 第0-0006号表

頁0-0017

[名称] プレキャスト擁壁設置		[規格2] 擁壁(各種)		1	m	当り
[規格1] 基礎碎石無し 均しCo無し		[規格2] 擁壁(各種)				
機械構成比: 1.70%		労務構成比: 15.09%		材料構成比: 83.21%		市場単価構成比: 0.00%
代表機材規格	構成比	代表機材規格(東京地区)		備考		
<貸>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音 その他(機械)	1.47%	バックホウ(クローラ型) [クレーン機能付] 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t その他(機械)				
普通作業員	5.95%	普通作業員				
ブロック工	2.43%	ブロック工				
土木一般世話役	2.40%	土木一般世話役				
運転手(特殊)	2.23%	特殊運転手				
その他(労務)		その他(労務)				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.74%	軽油 1.2号パトロール給油				
その他(材料)		その他(材料)				
***単位当り積算単価***						
A=1 C=2 E=3	プレキャスト擁壁高さ0.5m以上1.0m以下 均しCo無し 擁壁【登録単価CODE】(個/2m)	B=2 D=21		基礎碎石無し 擁壁(各種)		

# 施工内訳表

施工 第0-0007号表

頁0-0018

[名称] 基礎碎石		[規格2] RC-40		1	m2	当り
[規格1] 碎石の厚さ7.5cm超12.5cm以下		[規格2] RC-40				
機械構成比: 4.96%		労務構成比: 76.11%		材料構成比: 18.93%		市場単価構成比: 0.00%
代表機材規格	構成比	代表機材規格(東京地区)		備考		
<貸>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音 その他(機械)	4.93%	バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) その他(機械)				
普通作業員	39.59%	普通作業員				
特殊作業員	17.19%	特殊作業員				
土木一般世話役	9.92%	土木一般世話役				
運転手(特殊)	8.89%	特殊運転手				
その他(労務)		その他(労務)				
再生クラッシュラン 40~0mm	16.11%	再生クラッシュラン RC-40				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.81%	軽油 1.2号パトロール給油				
その他(材料)		その他(材料)				
***単位当り積算単価***						





# 施工内訳表

施工 第0-0011号表

頁0-0023

[名称] コンクリート		[規格1] 小型構造物 24-8-25(20)BB		[規格2] 打設地上高さ2m以下		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 44.79%		材料構成比: 55.21%		市場単価構成比: 0.00%		
代表機材規格		構成比	代表機材規格(東京地区)			備考		
普通作業員		25.29%	普通作業員					
特殊作業員		8.67%	特殊作業員					
土木一般世話役		8.36%	土木一般世話役					
その他(労務)			その他(労務)					
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)		55.21%	生コンクリート 高炉24-8-25(20)W/C55%					
***単位当り積算単価***								
A=2 小型構造物	C=1 24-8-25(20)BB		B=4 打設地上高さ2m以下	F=2 一般養生				
H=2 現場内小運搬無し			J=1 小型車割増無					

# 施工内訳表

施工 第0-0012号表

頁0-0024

[名称] 型枠		[規格1] 一般型枠		[規格2] 小型構造物		1	m2	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 100.00%		材料構成比: 0.00%		市場単価構成比: 0.00%		
代表機材規格		構成比	代表機材規格(東京地区)			備考		
型わく工		45.10%	型枠工					
普通作業員		30.28%	普通作業員					
土木一般世話役		11.58%	土木一般世話役					
その他(労務)			その他(労務)					
***単位当り積算単価***								
A=1 一般型枠			B=2 小型構造物					











# 施工内訳表

施工 第0-0023号表

頁0-0035

[名称] 無筋コンクリート運搬		[規格1] Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込		[規格2] DID区間有り 運搬距離31.5km以下(19.5km超)	
機械構成比: 47.91%		労務構成比: 36.88%		市場単価構成比: 0.00%	
代表機材規格	構成比	代表機材規格(東京地区)	備考		
ダンプトラック[オロト・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.91%	ダンプトラック[オロト・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			
運転手(一般)	36.88%	一般運転手			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.21%	軽油 1.2号パトロール給油			
***単位当り積算単価***					
A=1 C=2	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り	B=1 D=73	機械積込 運搬距離31.5km以下(19.5km超)		

# 施工内訳表

施工 第0-0024号表

頁0-0036

[名称] 下層路盤		[規格1] 平均厚さ75mmを超え125mm以下		[規格2] RC-40	
機械構成比: 6.61%		労務構成比: 68.28%		市場単価構成比: 0.00%	
代表機材規格	構成比	代表機材規格(東京地区)	備考		
<貸>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.42%	小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)			
<貸>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.00%	振動ローラ【搭乗式コンバインド型】 3~4t			
その他(機械)		その他(機械)			
普通作業員	28.74%	普通作業員			
運転手(特殊)	24.08%	特殊運転手			
特殊作業員	13.48%	特殊作業員			
その他(労務)		その他(労務)			
再生クラッシュラン 40~0mm	23.16%	再生クラッシュラン RC-40			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.90%	軽油 1.2号パトロール給油			
その他(材料)		その他(材料)			
***単位当り積算単価***					







工種	名称	規格・形状・寸法	単位	数量	備考
土工					
	掘削	砂質土	m3	204.5	
	床掘	砂質土	m3	28.6	
	埋戻	砂質土	m3	52.7	
	盛土	砂質土	m3	1.3	
	まきだし土量	砂質土	m3	160.7	
	不足土	砂質土	m3	(5.5)	$(204.5+28.6)-(52.7+160.7+1.3)/0.9$
補強土壁工					
	鋼製ユニット組立設置	標準用	m2	48.6	
	鋼製ユニット組立設置	天端用	m2	7.8	
	センサー	SR35	m2	131.3	
	センサー	SR55	m2	87.5	
	壁面強化材	OR-1	m2	44.4	
	水平排水材・吸出し防止材	PP,t=3.0mm	m2	85.8	
	連結材(SR用)	t5.0×W45×L1,000	本	8.0	
	固定ピン	20×20×300	本	188.0	
	枠固定用アンカー	φ30×400	本	26.0	
	縦排水溝	板状排水材C-300	式	1.0	
	ジオテキスタイル敷設	まき出し、敷均し、締固め	m2	214.5	
	地下排水溝		式	1.0	
	基盤排水溝	C-40	m3	26.0	
	取付工		m2	14.8	7.3+7.5
	プレキャストガードレール基礎		m	13.0	
	ガードレール		m	13.0	
舗装工					
	車道舗装	4, 7, 11cm	m2	75.2	
	舗装版切断	t=4cm	m2	25.5	3.60+2.70+13.0+2.80+3.40
	舗装版破砕	t=4cm	m2	63.2	
雑工					
	コンクリート取壊し	無筋	m3	2.5	

# 数量計算表

志学粕淵線

測点	距離	(C) 掘削			(B) 盛土			備考
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	
No.0	0.0	14.7			0.0			
+7.0	7.0	15.6	15.15	106.1	0.2	0.10	0.7	
+13.0	6.0	17.2	16.40	98.4	0.0	0.10	0.6	
合計	13.0			204.5			1.3	
	m			m <sup>3</sup>			m <sup>3</sup>	

測点	距離	(E) 床掘			(F) 埋戻			備考
		断面	平均	数量	長さ	平均	数量	
No.0	0.0	2.2			4.0			
+7.0	7.0	2.2	2.20	15.4	4.1	4.05	28.4	
+13.0	6.0	2.2	2.20	13.2	4.0	4.05	24.3	
合計	13.0			28.6			52.7	
	m			m <sup>3</sup>			m <sup>3</sup>	

# 数量計算表

志学粕淵線

測点	距離	アスファルト舗装			舗装版破碎			備考
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	
No.0	0.0	3.9			3.4			
+7.0	7.0	4.2	4.05	28.4	3.4	3.40	23.8	
+13.0	6.0	4.1	4.15	24.9	3.6	3.50	21.0	
合計	13.0			53.3			44.8	
	m			m3			m3	

測点	距離	まきだし土量						備考
		断面	平均	数量	長さ	平均	数量	
No.0	0.0	11.9						
+1.0	1.0	11.9	11.90	11.9				
+1.0	0.0	13.9						
+4.0	3.0	13.9	13.90	41.7				
+4.0	0.0	11.9						
+13.0	9.0	11.9	11.90	107.1				
合計	13.0			160.7			0.0	
	m			m3			m3	



全体数量表

NO.0~NO.0+13

壁高 H(m)	敷設長 W(m)	区間長 L(m)	テンサー SR35 (m)		テンサー SR55 (m)		壁面強化材 OR-1 (m)		水平排水材 吸出し防止材 PP-ε-3.0mm (m)		連結材 (本)		固定ピン (本)		鋼製枠 標準用 (セツ)		鋼製枠 天端用 (セツ)		基礎排水層 C-40 (m <sup>3</sup> )		枠固定用ア-カ-		
			m当り	区間長当り	m当り	区間長当り	m当り	区間長当り	m当り	区間長当り	m当り	区間長当り	m当り	区間長当り	m当り	区間長当り	m当り	区間長当り	m当り	区間長当り	m当り	区間長当り	m当り
4.80	3.30	3.00	9.9	29.7	6.6	19.8	4.5	13.5	6.6	19.8	0.6	1.8	16.0	48.0	3.5	10.5	0.5	1.5	2.0	6.0	2.0	6.0	
4.20	3.30	10.00	9.9	99.0	6.6	66.0	3.0	30.0	6.6	66.0	0.6	6.0	14.0	140.0	3.0	30.0	0.5	5.0	2.0	20.0	2.0	20.0	
小計				128.7				43.5						188.0		40.5							
ロス率2%				2.6				0.9															
合計		13.00		131.3				44.4						188		40.5							26

(48.6m)

(7.8m)

8本

(連結材SR用)

## 数量表

壁高 4.80 m

延長1.0m当り

位置 番号	テンサー				壁面強化材 OR-1 (㎡)	水平排水材 吸出し防止材 PP.t=3.0mm (㎡)
	SR35	SR55				
	(㎡)	(㎡)				
20						
19						
18						
17						
16						
15						
14						
13						
12						
11						
10						
9						
8						
7						
6						
5	3.3				1.5	3.3
4	3.3				1.5	
3	3.3				1.5	
2		3.3				3.3
1		3.3				
合計	9.9	6.6			4.5	6.6

## 数量集計表

名称		算式	単位	数量
テンサー	SR35	数量表より	㎡	9.9
	SR55	数量表より	㎡	6.6
壁面強化材	OR-1	数量表より	㎡	4.5
水平排水材・吸出し防止材	PP.t=3.0mm	数量表より	㎡	6.6
鋼製枠	標準用	$(4.8 - 0.6) \div 1.2$	セット	3.5
	天端用		セット	0.5
連結材		$(9.9 + 6.6 + 0.0 + 0.0 + 0.0) \div 30$	本	0.6
固定ピン		$(5 + 3) \times 2$	本	16.0
枠固定用アンカー			本	2.0

<数量算出説明>

鋼製枠(標準用): 壁高(H - 0.6) ÷ 1.2 1.2㎡/セット

連結材: ジオグリッド材の合計数量 ÷ 30 30㎡/1巻

固定ピン: ジオグリッド材と壁面強化材の合計枚数 × 2 2本/枚(但し、鋼製枠に連結しないジオグリッド材は 4本/枚)

## 数量表

壁高 4.20 m

延長1.0m当り

位置 番号	テンサー				壁面強化材 OR-1 (㎡)	水平排水材 吸出し防止材 PP.t=3.0mm (㎡)
	SR35	SR55				
	(㎡)	(㎡)				
20						
19						
18						
17						
16						
15						
14						
13						
12						
11						
10						
9						
8						
7						
6						
5	3.3				1.5	3.3
4	3.3				1.5	
3	3.3					
2		3.3				3.3
1		3.3				
合計	9.9	6.6			3.0	6.6

## 数量集計表

名称		算式	単位	数量
テンサー	SR35	数量表より	㎡	9.9
	SR55	数量表より	㎡	6.6
壁面強化材	OR-1	数量表より	㎡	3.0
水平排水材・吸出し防止材	PP.t=3.0mm	数量表より	㎡	6.6
鋼製枠	標準用	$(4.2 - 0.6) \div 1.2$	セット	3.0
	天端用		セット	0.5
連結材		$(9.9 + 6.6 + 0.0 + 0.0 + 0.0) \div 30$	本	0.6
固定ピン		$(5 + 2) \times 2$	本	14.0
枠固定用アンカー			本	2.0

<数量算出説明>

鋼製枠(標準用): 壁高(H - 0.6) ÷ 1.2 1.2㎡/セット

連結材: ジオグリッド材の合計数量 ÷ 30 30㎡/1巻

固定ピン: ジオグリッド材と壁面強化材の合計枚数 × 2 2本/枚(但し、鋼製枠に連結しないジオグリッド材は 4本/枚)

◎地下排水溝数量計算書

切土のり面縦排水溝

板状排水材(カルドレーンC-300)

番号	直高(m)	掘削勾配	のり長(m)	小段(m)	数量(m)
1	4.8	1:0.5	5.4		5.4
2	4.6	1:0.5	5.1		5.1
3	4.4	1:0.5	4.9		4.9
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
合計					15.4

L= 15.4 m

地下排水溝

縦断方向集水管(有孔管 φ150)

L= 13.2 m

横断方向排出管(無孔管 φ150)

L= 4.4 m

L= m

L= m

L= m

L= m

計 4.4 m

碎石(C-40)

$(0.62+0.35)/2 \times 0.45 - 0.075 \times 0.075 \times \pi = 0.20\text{m}^3/\text{延長1m当り}$

$0.20 \times 13.2 = 2.64 \text{ m}^3$



雑工

数量計算書

書

計

算

数量

単位

規格・寸法

項目

コンクリート取壊し

無筋

m<sup>3</sup>

2.5

$$(0.3 + 0.91) \div 2 \times 1.48 \times 2.80 = 2.5$$

